

深沢けんいち と共に考えて

連絡先 『大地を考える会』

TEL: 0287-54-3944

FAX: 0287-54-4006

携帯: 080-3214-4851

私は益々元気！

昨年、私の政治・言論活動に行政と議会から、計会活動の自粛処分、議員報酬のカット、議員辞職勧告等々様々な無法な妨害を受けました。

その上、市の公費を使って全戸に議員辞職勧告決議を配布する念の入れようでした。

私はその事を法的手段で対応しています。今年も市民の皆様に応えて元気に活動を続けていきます。

変わった国政・変わらぬ市政

国政も地方行政もコンクリートから人に大きく変わろうとしています。箱モノに金をかける時代から、国も地方も事情は同じ、少ないお金で人のためになる事をやる時代になりました。

現在、日本は世界有数の借金大国に、その無責任政治体質に多くの国民は辟易、自公政権を完全に見放し、新政権へ希望を託しました。

大田原市は今でも箱モノ政策が継続され、補助金（交付税）と市債を重ねた事業が続けられています。

連作障害

現市長は、①やり残したことがある。②近隣自治体との融和による広域行政の推進を理由に、**再々々々々出馬**を表明しています。

①20年やってまだできないとは・・・。

②障害の理由は衆知のこと。県内識者は「大田原は連作障害」になっていると評しました。感心してはいられません。連作障害を避けるためには作物を変える他ないのです。みんなで考えて下さい。

政務調査費が使えない議員

私の訴えた不適切な政務調査費返還請求訴訟で裁判所は、訴えを認めて大田原市に一部返還命令を出しました。

議会多数派の議員らは政務調査活動をチェックされ、公開されるならば政務調

査費制度を廃止してしまった方がよいとして多数決で廃止されてしまいました。私は積極的に政務調査費を活用して調査研究活動をやってきましたので、調査費を廃止されたら困ります。

【編集後記】

この2年間は政治とは何か、政治とはどうあるべきか、大きな課題を突きつけられたものでありました。そして、その中で改めて確認した事は政治が一部の者に、とりわけ利権屋集団のために独占されてはならないという事でした。一方、理想社会を目指すべき議会政治が一部利権屋集団によって独占され私物化されたのでは、一番苦しむのは市民であり、ツケを回される子や孫達である。議会政治こそ、真の理想社会を実現するために日々苦しんでいくのが当然である・・・。

そこで改めて政治家を志した原点に戻って残りの2年間に権力に迎合することなく、公正な社会を目指して断固として奮闘努力していきたいと思います。市民の皆様の叱咤激励をお願いします。

ご協力を！

政治活動とそれに伴う言論広報活動に多少のお金が必要です。

活動にご賛同の上、ご意見とご協力をお願いしています。

ご一報下さればお訪ねします。

今年になって、計47,000円頂きました。

有難うございます。

政治活動と屯田兵通信発刊のためにカンパをお願いします。

一口500円からカンパをお願いしています。

振込先 『大地を考える会』 代表 深沢賢市

郵便貯金記号 10750-2 番号 10108331

ご一報下さいましたら集金にお訪ねします。

市政へのご意見も寄せて下さい。

(新) TEL : 080-3214-4851